

令和5年度 児童・保護者・教員による学校評価の考察と改善

1 実施期日 児童・保護者・教員 令和5年12月

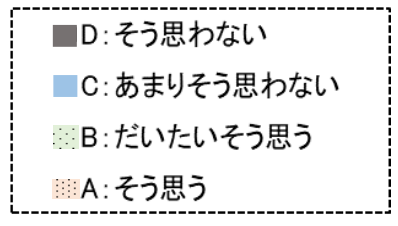
2 対象・人数 ◇3年生以上児童 347名

◇保護者→回答数212名【Google Form 回答202名、紙面回答10名】(回答率61%)

◇教員 24名

3 結果の見方

それぞれの設問に対して3本の帯グラフがあります。どの項目についても左が「児童の評価」、真ん中が「保護者の評価」、右側が「教員の評価」となっています。帯グラフは下の方からA、B、C、Dの評価の割合(%)を表しています。

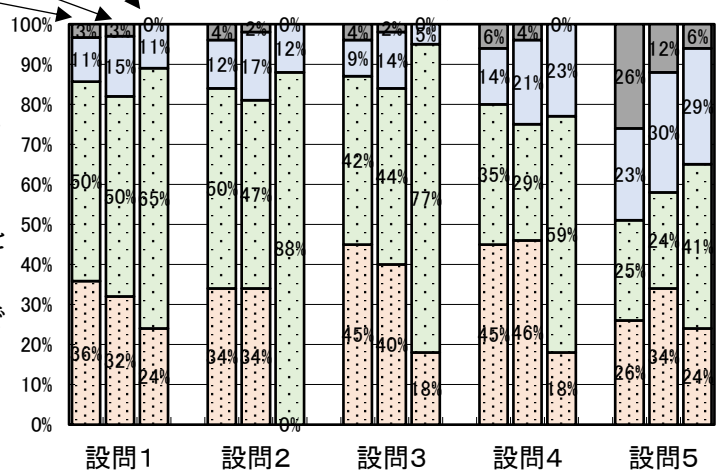


4 考察と改善

(1)学習への意欲・態度

設問1. お子さんは、意欲的に学習に取り組んでいる。
 設問2. お子さんは、学習規律(話の聞き方話し方)を守って学習に取り組んでいる。
 設問3. お子さんは、各教科の基礎的基本的な内容を身に付けている。
 設問4. お子さんは、家庭学習(宿題を含む)に進んで取り組んでいる。
 設問5. お子さんは、進んで本を読もうとしている。
 設問1~3は、8割以上の方からA、Bの評価をいただいています。設問4は、保護者のA・B評価が

学習への意欲・態度

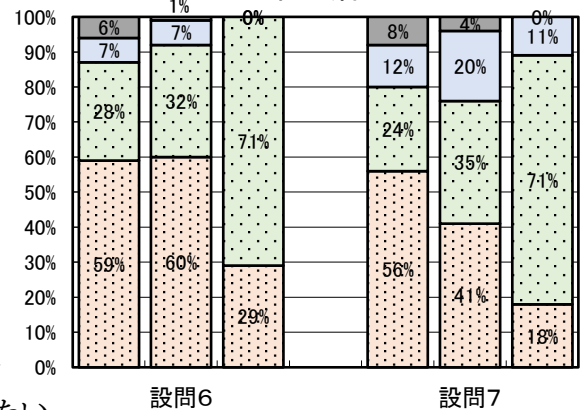


8割以下となり、児童が家庭でも意欲的に学習に取り組むことが課題といえます。設問5は、昨年度と同様に、三者とも6割前後と自ら進んで読書に取り組もうとしていない児童が多くいることが分かります。読書旬間や読み聞かせ等実施してきましたが、今後も引き続き本に触れる機会を設けていきます。

(2)日常生活について

設問6. お子さんは、楽しく元気に登校している。
 設問7. お子さんは、進んで外遊びをしたり運動したりしている。
 設問6は、児童・保護者・教員ともに8割以上がA、Bと答えています。全児童が楽しく通える学校となるよう、今後も全職員で努力してまいります。
 設問7は、児童・教員の8割以上がA、Bと答えています。保護者のC・D評価は昨年と変わらず7割にのびります。今後も体育的活動等を増やし、外遊びや運動に取り組めるよう工夫をしていきたいと思ひます。

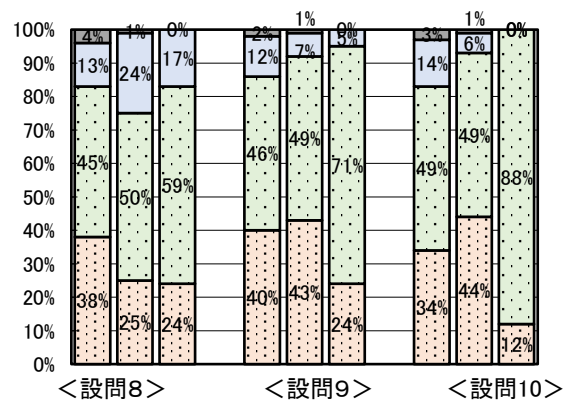
日常生活について



(3)挨拶・協力

設問8. お子さんは、進んであいさつしている。
 設問9. お子さんは、友達と仲良くし、協力して生活している。
 設問10. お子さんは、善悪の判断をし、正しく行動している。
 設問8は、児童・教員はA、B評価が8割を超えていますが、保護者は約7割の評価となりました。挨拶運動等取り組み、校内で挨拶のできる児童は増えていますが、できない児童もまだいるようです。今後も、地域・家庭・学校で自分から挨拶のできる児童を育てていきましょう。
 設問9,10は、保護者からA、B評価が9割以上と昨年同様高評価でした。今後も丁寧に指導してまいります。

挨拶・協力



(4)児童の健康・食育・安全

設問 11. お子さんは、早寝・早起き・朝ごはんの大切さや時間を意識して、健康的に生活しようとしている。

設問 12. お子さんは、食育指導を通して食の大切さ(マナー・栄養バランス・感謝)を意識している。

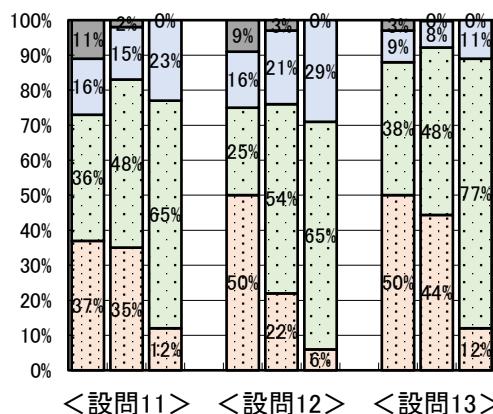
設問 13. お子さんは、校内・校外の安全に気を付けて行動したり、防災・不審者への対応を理解したりしている。

設問11は、三者とも肯定的な評価が8割前後となっています。引き続き、時間を意識した行動が身に付くよう学校でも指導していきますので、ご家庭でもご協力をお願いします。

設問12は、三者とも8割に満たず低く評価しています。食事のマナー、好き嫌いをしない等食育の大切さを私たち大人が十分理解し指導してまいります。

設問13は、三者共に9割前後と肯定的です。引き続き避難訓練等安全面について確実に指導していきます。

児童の健康・食育・安全



(5)環境整備・情報公開

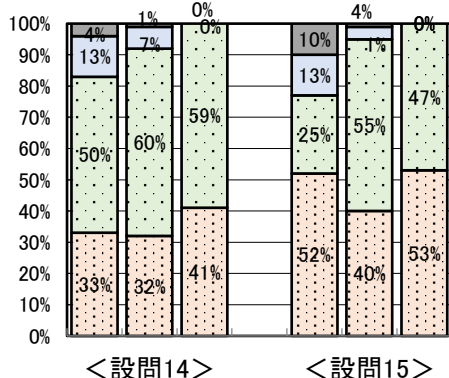
設問 14. 学校は、施設や校舎内外の環境整備に努め、児童の安全対策を行っている。

設問 15. 学校は、保護者会や学校公開、各種のお知らせ(HPなども含む)を通じて、教育方針や内容、活動の様子を伝えている。

設問14は、保護者や教員の9割から肯定的に評価されています。児童の設問は「掃除にしっかり取り組んでいる。」で、8割の児童が肯定的です。今後も校内のさらなる美化や施設の改善に努めてまいります。

設問15は、3年前から学校ホームページを毎日更新し、閲覧数が年々増加しています。より分かりやすく情報を伝えられるよう工夫していきます。また、感染対策を図りながら学校公開をしてきましたが、引き続き工夫しながら取り組んでいきたいと考えています。なお、児童の設問は「家の人に学校であったことを話している。」であり、8割弱となりました。各ご家庭で、学校での様子を話題にさせていただけたらと思います。

環境整備・情報公開



(6)教育相談

設問 16. 学校は、児童や保護者にとって相談しやすく、丁寧に対応している。

児童、保護者、教員は、A、B評価が8割以上とほぼ肯定的な評価でした。6月と11月と2月の「ふれあい月間」や5年生・3年生児童全員のスクールカウンセラーや心のふれあい相談員との面談等を行い、相談室が身近な場所になったと思います。しかし、2割弱の児童が否定的ですので、改善を図っていく必要があります。今後も児童・保護者共に相談しやすい学校を目指します。

ご多用の中、ご回答をいただいた保護者の皆様、ありがとうございました。今回は、オンラインと紙面による回答をお願いし、昨年度より回収率が10%程上昇しました。しかし、まだ回答率は61%ですので、次回は、より多くの方に回答いただけるよう改善してまいります。

学校評価アンケートは、保護者の方から直接ご意見を伺うとても大切な機会です。この結果を今後の教育活動に生かしてまいります。今後ともよろしく願いいたします。

教育相談

